

北竜町では、地域資源であるひまわりを活用したひまわり油等の開発による食産業力を強化、農業研修等を取り入れた交流人口の拡大により、産業と観光の両立を目指している。

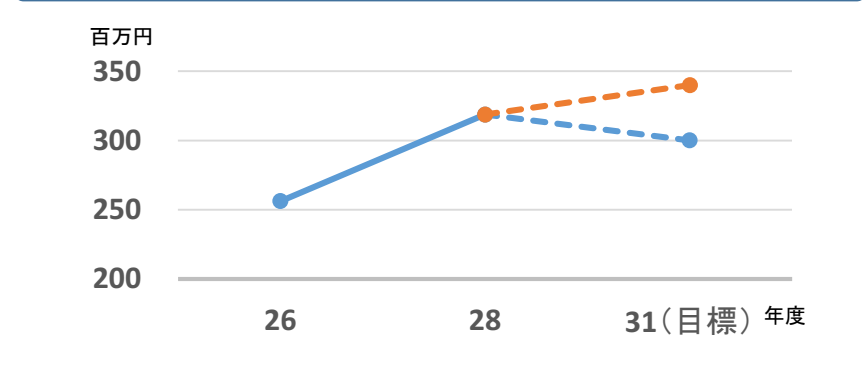
## 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
観光入込客数	488千人	508千人	500千人	101.68
農業生産法人数	9社	13社	12社	108.33

## 取組の推進体制

町、議会、きたそらち農協支所、商工会、日清オメガグループ(株)、観光協会、ひまわり油生産協議会などから構成される「ひまわり油再生協議会」を立ち上げ、適切な役割分担の下、官民の連携により取組を効果的に推進

## サンフラワーパーク北竜温泉売り上げ



**観光入込客数の拡大による売上増**  
 ※販売強化による増収を目指す(オレンジ破線)が、H29からの宿泊施設大規模改修により一時的に減収の見込み(ブルー破線)

## 取組事例 地域資源を活用した特産品の生産促進

### ひまわりを活かした6次産業化の推進

- 主な取組
  - ・平成15年度に設備の老朽化などにより製造が中止されたひまわり油について、日清オメガグループや町内の農協や農家などとの連携・協力により、安全・安心で高品質な製品として再生を図った。
- 主な販路
  - ・サンフラワーパーク(道の駅)、ひまわりの町北竜町オンラインショップ、ふるさと納税返礼品
- 今後の展開
  - ・ヒト(交流による人口拡大)、モノ(連携による関連商品の拡大)、コト(協働による高収量な栽培法の確立・発信力強化)をキーワードとして、産業と観光の両立を図ることで、「ひまわりのまち北竜」のブランド力を強化する。



### 観光の競争力の強化

- 主な取組
  - ・民間企業による体験型農業研修等を取り入れた交流人口の拡大により、域内経済の循環を図った。
- 今後の展開
  - ・農業体験を通じた人材育成・コミュニケーション・食育などの企業研修の開催による移住定住・サライトワイスなどへの波及を目指した取組を図る。
- 主な成果
  - ・交流人口の増による、ひまわりライス、ひまわりスけ、ひまわりメンなどの特産品販売数の増加

